

MGCシリーズ、MGCにおける目標別諸条件

	MGCシリーズチャンピオン	MGC出場権	ロサンゼルスオリンピック日本代表内定
概要	2大会分のパフォーマンスポイント合計が最も高かった男女各1名	MGCシリーズにおいて以下の5つの条件のいずれかを満たす (1) 加盟大会で定められた順位と記録を突破する (2) 指定大会となっている日本代表派遣大会で定められた成績を残す (3) MGC参加標準記録を突破する (4) MGCシリーズで8位入賞する (5) ワイルドカードを獲得する	以下の3つの条件のうちいずれかで内定 (1) MGCファストパス設定記録突破した中で最速の選手 (2) MGC1位および2位 ※MGCファストパスで内定者が出た場合は1位のみ (3) MGCファイナルチャレンジでMGCファイナルチャレンジ設定記録突破した中で最速の選手
対象となる大会	MGCシリーズに認定された以下の大会 (1) 加盟大会：国内大会、GS、G1、G2、G3にグレード分け (2) 指定大会：以下の3種類の大会 ・ワールドマラソンメジャーズおよびWAプラチナラベルレース ・日本代表派遣大会 ・MGC	以下のMGCシリーズ加盟大会および指定大会 ・MGCシリーズ2025-26 ・MGCシリーズ2026-27	(1) MGCファストパス 以下のMGCシリーズ G1のみと指定大会 ・MGCシリーズ2025-26 ・MGCシリーズ2026-27 (2) MGC (3) MGCファイナルチャレンジ
対象となる期間	・MGCシリーズ2025-26 2025年3月10日～2026年G1最終戦 男子：2026/3/1（東京マラソン2026） 女子：2026/3/8（名古屋ウィメンズマラソン2026） ・MGCシリーズ2026-27 2026年3月3月9日～2027年3月中旬※未定 ※パフォーマンスポイントは、当該年とその前年の1年の合計2年間が有効で、2大会のうち1大会は当該年のMGCシリーズ加盟大会であることが必要	2025年3月10日～2027年3月中旬※未定 （MGCシリーズ2025-26およびMGCシリーズ2026-27）	(1) MGCファストパス 2025年3月10日～2027年3月中旬※未定 （MGCシリーズ2025-26およびMGCシリーズ2026-27） (2) MGC 2027年10月3日開催 (3) MGCファイナルチャレンジ MGC後のMGCシリーズ2027-28※詳細未定
順位と記録基準	・記録と順位をポイント化（パフォーマンスポイントと呼ぶ） ・シリーズ当該年とその前年1年の合計2年間のパフォーマンスポイントの高い2大会の合計 ・上記2大会のうち1大会は当該年のMGCシリーズ加盟大会であることが必要 ・記録ポイントは、WAが定めるスコアリングテーブルをもとにポイント化する ・順位ポイントは、大会のグレードやWAラベルなどによって日本陸連が事前に定めたものを用いる	(1) MGCシリーズ加盟大会で定められた順位と記録を突破する場合は、以下の順位及び記録を満たす必要がある ・必要な順位（日本人順位）： [G1] 1～6位 [G2] 1～3位 [G3] 1位 記録： 男子2時間09分00秒以内 女子2時間27分00秒以内 ※夏マラソンの場合 男子2時間12分00秒以内 女子2時間32分00秒以内 (2) 日本代表派遣大会（MGCシリーズ指定大会に該当）で定められた成績を残す場合 ・東京2025世界陸上競技選手権大会：マラソン8位入賞 ・愛知・名古屋2026アジア競技大会：マラソン3位入賞 ※記録基準なし (3) MGC参加標準記録を突破する場合、MGCシリーズ加盟大会および指定大会で以下のMGC参加標準記録を上回る必要がある MGC参加標準記録： 男子2時間06分30秒 以内 女子2時間23分30秒 以内 ※順位基準なし (4) MGCシリーズで8位入賞する ※記録基準なし (5) MGCシリーズにおいてワイルドカードを獲得する ※ワイルドカードリストに入るための記録基準はないが、ワイルドカードリストの記録上位5名にワイルドカードが与えられる。ただし、5名で男子50名、女子30名に満たない場合、ワイルドカードリストの記録上位順に、男子50名、女子30名を上限にワイルドカードが与えられる	(1) MGCファストパス 以下のMGCファストパス設定記録突破した中で最速の選手 男子2時間03分59秒以内 女子2時間16分59秒以内 (2) MGC 1位および2位（MGCファストパスで内定者が出た場合は1位のみ） ※記録基準なし (3) MGCファイナルチャレンジ MGCファイナルチャレンジ設定記録突破した中で最速の選手 ※記録は今後発表されます
人数枠	男女各1名	多数（条件達成者）	男女各3名